# 平成 16年度中間決算説明資料

株式会社 熊本ファミリー 銀 行

# 【目次】

## 平成16年度中間決算の概況

1.損益	益状況	単体	 1
2.業和	<b>务純益</b>	単体	 2
3.利革	肖	単体	 2
4.有何	<b></b> 面証券関係損益	単体	 2
5.自己	已資本比率(国内基準)	連結	 3
6.資2	k当期利益率 (ROE)	単体	 3
貸	出金等の状況		
1 . リス	ク管理債権の状況	単体 連結	 4
2.貸倒	到引当金等の状況	単体 連結	 5
3 . リス	り管理債権に対する引当率	単体 連結	 5
4.金融	<b>迪再生法開示債権</b>	単体	 6
5.金融	<b>連再生法開示債権の保全状況</b>	単体	 6
6.業種	重別貸出状況等		
Ì	業種別貸出金	単体	 7
į	業種別リスク管理債権	単体	 7
I	ロ - ン残高	単体	 7
7.国ß	中小企業等貸出比率 削貸出状況等	単体	 7
4	持定海外債権残高	単体	 8
-	アジア向け貸出金	単体	 8
ı	中南米主要諸国向け貸出金		
ı	ロシア向け貸出金		
8.預金	金、貸出金の残高	単体	 8
9.役職	敞員数及び拠点数等		
役目	職員数及び拠点数	単体	 9
業績	<b>債等予想</b>	単体	 9
10.信	用保証協会保証付き融資等		
信》	用保証協会保証付き融資残高	単体	 10
	融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対 t引当率、保全率の状況	応 単体 連結	 10
	個別貸倒引当金対象の不良債権情報	単体	 10
	個別貸倒引当金対象の不良債権情報	連結	 10
	人、法人別預金の種類別内訳 (期中平残 ) 加説明資料 1~7	単体	 11 12

記載金額は単位未満を切り捨てて記載しております。

# 平成 16年度中間決算の概況

1.損益状況

単体】 単位:百万円)

			(単位:白万円)
	平成 16年中間期		平成 15年中間期
		15年中間期比	
業務粗利益	15,146	256	15,402
国内業務粗利益	15,085	223	15,308
資金利益	14,624	80	14,704
役務取引等利益	412	209	621
特定取引利益	-	-	-
その他業務利益	48	66	18
国際業務粗利益	60	34	94
資金利益	37	26	63
役務取引等利益	5	0	5
特定取引利益	-	-	-
その他業務利益	17	7	24
経費 (除 (臨時処理分 )	7,981	614	8,595
人件費	4,083	640	4,723
物件費	3,355	20	3,375
税金	542	45	497
業務純益 (一般貸倒繰入前)	7,165	359	6,806
一般貸倒引当金繰入	37	455	492
業務純益	7,128	814	6,314
うち国債等債券損益 (5勘定尻)	48	66	18
臨時損益	4,563	5,423	9,986
うち株式等損益 (3勘定尻)	49	33	16
うち不良債権処理額	4,217	5,464	9,681
貸出金償却	1	1	0
個別貸倒引当金純繰入額	3,411	4,071	7,482
共同債権買取機構売却損	-	-	-
バルクセ - ル売却損	-	68	68
債権売却損失引当金繰入額	-	-	-
債権放棄損	-	31	31
特定債務者支援引当金繰入額	-	2,095	2,095
その他の債権売却損等	804	800	4
経常利益	2,564	6,235	3,671
特別損益	4	235	231
動産不動産処分益	0	0	-
動産不動産処分損	22	334	356
税引前中間純利益	2,569	6,472	3,903
法人税、住民税及び事業税	12	1	13
法人税等調整額	2	1,485	1,483
中間純利益	2,553	4,986	2,433

陣結】 (単位:百万円)

	平成 16年中間期		平成 15年中間期
		15年中間期比	
経常利益	2,586	6,192	3,606
中間純利益	2,540	4,908	2,368

2.業務純益 単体】

(単位:百万円、%)

	-1112	平成 16年中	平成 16年中間期				
				間期比			
			金 額	%			
(1)	業務純益 (一般貸倒繰入前)	7,165	359	5.27	6,806		
	職員 (平残 )一人当たり(千円 )	6,103	748	13.97	5,355		
(2)	業務純益	7,128	814	12.89	6,314		
	職員 (平残 )一人当たり(千円 )	6,071	1,104	22.23	4,967		
傪	考)業務純益 (一般貸倒引当金						
糸	燥入前、国債等 5勘定尻調整後)	7,117	292	4.28	6,825		
	職員 (平残 )一人当たり(千円 )	6,062	693	12.91	5,369		

(注)職員には、取締役を兼務しない執行役員を含み、臨時雇員、嘱託及び出向者を除いております。

#### 3.利 鞘 単体】

(単位:%)

			平成 16年中	間期	平成 15年中間期
				15年中間期比	
(1)	資金運用利回	(A)	2.79	0.03	2.76
	(イ) 貸出金利回		3.11	0.02	3.13
	(1) 有価証券利回		0.67	0.16	0.83
(2)	資金調達原価	(B)	1.60	0.12	1.72
	(イ) 預金等利回		0.18	0.06	0.24
	(1) 外部負債利回		1.38	0.08	1.46
(3)	総資金利鞘	(A) - (B)	1.19	0.15	1.04

# 4.有価証券等関係損益 単体】 \_\_\_\_\_\_

		平成 16年中	平成 15年中間期	
			15年中間期比	
国債等債券損益 (5勘定尻)		48	66	18
	売却益 (金融派生商品収益を含む)	96	156	252
	償還益	-	-	-
	売却損	47	76	123
	償還損	1	146	146
	償却	-	-	-

株式等損益 (3勘定尻)	49	33	16
売却益	16	421	437
売却損	36	14	22
償却 (減損処理額)	29	402	431

# 5.自己資本比率 (国内基準) 単体】

(単位:百万円、%)

		平成16年9月月	₹	平成16年	平成15年	
		速報値]	16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
(1) 自	目己資本比率(%)					
		7.77	0.60	0.64	7.17	8.41
(2) T	ier (百万円)	59,901	2,550	9,439	57,351	69,340
	Tier 比率	6.97	0.59	0.70	6.38	7.67
(3) T	ier (百万円)					
_		6,890	251	152	7,141	6,738
(1	() うち自己資本に計上された					
	有価証券含み益	-	-	-	-	-
([	1) うち自己資本に計上された					
	再 評 価 差 額 金	1,525	2	130	1,527	1,395
(/	l) うち劣後ロ - ン(債券)残高					
		-	-	-	ı	-
(4) 控	空除項目(百万円)					
		50	-	-	50	50
	他の金融機関の資本調達手段					
	の意図的な保有相当額	50	-	-	50	50
(5) 自	目己資本 (2)+(3)-(4) (百万円)					
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	66,741	2,299	9,287	64,442	76,028
(6) リ	スクアセット (百万円)					
		858,424	39,806	44,763	898,230	903,187

# 連結】

(単位:百万円、%)

	平成16年9月月	ŧ		平成16年	平成15年
	速報値]	16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
(1) 自己資本比率(%)					
	7.83	0.61	0.61	7.22	8.44
(2) Tier (百万円)	60,380	2,543	9,103	57,837	69,483
Tier 比率	7.03	0.60	0.67	6.43	7.70
(3) Tier (百万円)					
	6,887	253	146	7,140	6,741
(イ) うち自己資本に計上された					
有価証券含み益	-	-	-	-	-
(ロ) うち自己資本に計上された					
再評価差額金	1,525	2	130	1,527	1,395
	-	-	-	-	-
(4) 控除項目(百万円)					
	50	-	-	50	50
他の金融機関の資本調達手段					
の意図的な保有相当額	50	-	-	50	50
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4) (百万円)					
	67,217	2,290	8,957	64,927	76,174
(6) リスクアセット (百万円)					
	857,936	40,199	44,160	898,135	902,096

6. 資本当期利益率 (ROE) **単体**】

(単位:%)

			THE 170 /
	平成16年中間期		平成15年
		15年中間期比	中間期
業務純益ベ - ス			
	21.47	6.49	14.98
中間利益べ - ス			
	7.69	13.46	5.77

# 貸出金等の状況

#### 1.リスク管理債権の状況

# 部分直接償却実施(前後) 未収利息不計上基準(自己査定基準)

単体】 単位:百万円)

		平成16年9月末		平成16年	平成15年	
			16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
リ	破綻先債権	10,555	66	802	10,489	11,357
スク	延滞債権	69,042	9,752	11,987	78,794	81,029
管	3ヶ月以上延滞債権	163	122	263	41	426
管理債	貸出条件緩和債権	24,248	2,873	5,257	27,121	18,991
権	合計	104,009	12,438	7,796	116,447	111,805
	部分直接償却実施額	58,877	2,501	11,317	56,376	47,560
		_			単	位:百万円)
貸倒	引当金 + 担保+保証等					
によ	る保全額	87,789	7,048	10,827	94,837	98,616
保全	率	84.40	2.96	3.80	81.44	88.20
					ı	
貸出	金残高 (末残 )	991,874	31,924	28,881	1,023,798	1,020,755
						(単位:%)
貸	破綻先債権	1.06	0.04	0.05	1.02	1.11
出	延滞債権	6.96	0.74	0.97	7.70	7.93
金残	3ヶ月以上延滞債権	0.01	0.01	0.03	0.00	0.04
高	貸出条件緩和債権	2.44	0.21	0.58	2.65	1.86
比	合計	10.48	0.89	0.47	11.37	10.95
	,		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

		平成16年9月末	平成16年	平成15年		
			16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
リ	破綻先債権	14,462	74	236	14,388	14,698
スク	延滞債権	70,532	9,657	11,920	80,189	82,452
管	3ヶ月以上延滞債権	163	122	339	41	502
理債	貸出条件緩和債権	21,858	2,773	2,867	24,631	18,991
権	合計	107,016	12,235	9,629	119,251	116,645
	部分直接償却実施額	46,034	2,507	10,705	43,527	35,329
貸出	金残高 (末残 )	992,856	31,600	27,681	1,024,456	1,020,537
貸	破綻先債権	1.45	0.05	0.01	1.40	1.44
出	延滞債権	7.10	0.73	0.98	7.83	8.08
金残	3ヶ月以上延滞債権	0.01	0.01	0.04	0.00	0.05
高	貸出条件緩和債権	2.20	0.20	0.34	2.40	1.86
比	合計	10.77	0.87	0.66	11.64	11.43

#### 2.貸倒引当金等の状況

単体】 単位:百万円)

				1		
		平成16年9月	平成16年9月末			平成15年
			16年3月末比	3 月 末	9月末	
貸倒引当金		21,137	2,157	1,757	23,294	19,380
	一般貸倒引当金	7,630	37	2,288	7,593	5,342
	個別貸倒引当金	13,507	2,194	1,565	15,701	11,942
	特定債務者支援引当金	-	-	2,095	-	2,095
	部分直接償却実施額	59,753	2,747	12,069	57,006	47,684

運結】 単位:百万円)

		平成16年9月	平成16年9月末			平成15年	
			16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末	
貸倒引当金		26,650	2,030	2,061	28,680	24,589	
	一般貸倒引当金	7,283	53	1,937	7,230	5,346	
	個別貸倒引当金	19,367	2,083	2,219	21,450	17,148	
	特定債務者支援引当金	-	-	2,095	-	2095	
	部分直接償却実施額	46,910	2,752	11,457	44,158	35,453	

#### 3.リスク管理債権に対する引当率

単体】 単位:%)

<u> </u>					· · · · ·
	平成16年9月末			平成16年	平成15年
		16年3月末比	3 月 末	9月末	
部分直接償却前	49.66	3.20	7.58	46.46	42.08
部分直接償却後	20.32	0.32	2.99	20.00	17.33

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

運結】 単位:%)

	平成16年9月末			平成16年	平成15年
		16年3月末比	3 月 末	9 月 末	
部分直接償却前	48.06	3.32	8.56	44.74	39.50
部分直接償却後	24.90 0.85 3.82			24.05	21.08

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

#### 4.金融再生法開示債権

単体】 単位:百万円)

	平成16年9月末	平成16年9月末			平成15年
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32,657	1,991	1,791	34,648	34,448
危険債権	48,937	8,262	12,073	57,199	61,010
要管理債権	24,411	2,752	4,993	27,163	19,418
合計 (A)	106,006	13,006	8,871	119,012	114,877
部分直接償却実施額	59,753	2,747	12,069	57,006	47,684

5.金融再生法開示債権の保全状況

単体】 単位:百万円)

			平成16年9月末	平成16年9月末			平成15年
				16年3月末比 15年9月末比			9 月 末
保	保全額 (B)		83,107	9,694	13,113	92,801	96,220
	貸倒引当金		16,174	2,526	167	18,700	16,007
	担保保証等		66,933	7,168	13,280	74,101	80,213

(注)貸倒引当金には、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額を計上しております。

保全率	(B) / (A)	78.39	0.42	5.37	77.97	83.76

#### 6.業種別貸出状況等

業種別貸出金	単体】			(単	位:百万円)
	平成16年9月末			平成16年	平成15年
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
国内店分	991,875	31,923	28,880	1,023,798	1,020,755
(除ぐ特別国際金融取引勘定)					
製造業	60,123	1,512	2,243	61,635	62,366
農業	7,356	633	741	7,989	8,097
林業	342	63	93	405	435
漁業	5,653	624	740	6,277	6,393
鉱業	3,130	384	750	3,514	3,880
建設業	98,413	11,263	12,588	109,676	111,001
電気・ガス 熱供給・水道業	1,258	28	162	1,230	1,096
運輸 通信業	17,928	1,277	3,516	19,205	21,444
卸売 小売業	119,191	5,592	7,268	124,783	126,459
金融 保険業	48,864	2,232	4,114	51,096	52,978
不動産業	112,144	1,446	4,788	110,698	107,356
サ・ビス業	235,237	8,179	7,675	243,416	242,912
地方公共団体	5,330	527	1,584	4,803	3,746
その他	276,896	2,166	4,304	279,062	272,592

部分直接償却実施後

業種別リスク管理債権 単体】 (単位:百万円)

<b>実性別リムン官理関性</b>	里冲】			(半)	世:日万円)
	平成16年9月末			平成16年	平成15年
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
国内店分	104,009	12,438	7,796	116,447	111,805
(除ぐ特別国際金融取引勘定)					
製造業	5,814	862	2,461	6,676	8,275
農業	68	23	71	91	139
林業	25	22	24	3	1
漁業	1,213	96	188	1,309	1,401
鉱業	0	99	107	99	107
建設業	10,479	3,535	2,303	14,014	8,176
電気・ガス 熱供給・水道業	2	6	2	8	4
運輸 通信業	1,414	554	4,098	1,968	5,512
卸売 小売業	17,114	5,266	1,177	22,380	18,291
金融 保険業	4,761	217	2,207	4,978	6,968
不動産業	22,092	7	5,273	22,099	16,819
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	9,263	540	1,489	9,803	7,774

部分直接償却実施後

ロ-ン残高 期末残高) 単体】 (単位:百万円)

		一件 1			<u> </u>
	平成16年9月末	平成16年9月末			平成15年
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
ロ - ン残高	206,950	942	5,006	207,892	201,944
うち住宅ロ・ン残高	170,695	925	4,432	171,620	166,263
うち消費者ロ・ン残高	36,255	17	574	36,272	35,681

中小企業等貸出比率 単体 】 (単位:%)

	平成16年9月末	平成16年9月末			平成15年
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
中小企業等貸出比率	94.44	0.23	0.01	94.21	94.45

部分直接償却実施後

## 7.国別貸出状況等

特定海外債権残高 単体】 (単位:百万円、7国)

	平成16年9月	末	平成16年	平成15年	
		16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9月末
債権額					
対象国数					

アジア向け貸出金 単体】 (単位:百万円)

	<u> </u>					-
		平成16年9月	]末		平成16年	平成15年
			16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
	国名)					
	(うちリスク管理債権)					
	国名)					
	(うちリスク管理債権)					
	国名)					
	(うちリスク管理債権)					
合	計					
	(うちリスク管理債権)					_

中南米主要諸国向け貸出金

該当ありません。

ロシア向け貸出金

該当ありません。

8.預金、貸出金の残高

単体】

(単位:百万円)

		ET IT A		(1	<u> </u>	
		平成16年9月末			平成16年	平成15年
			16年3月末比	15年9月末比	3 月 末	9 月 末
	(末残)					
預金		1,161,446	31,578	35,567	1,193,024	1,197,013
	(平残 )					
		1,131,452	37,326	39,008	1,168,778	1,170,460
	(末残)					
貸出金		991,874	31,924	28,881	1,023,798	1,020,755
	(平残)					
		978,219	19,952	10,385	998,171	988,604

部分直接償却実施後

#### 9.役職員数及び拠点数

#### 役職員数

	16年9月末	16年3月末	15年9月末
役員数	11	12	12
従業員数	1,215	1,247	1,310

(注)職員には、取締役を兼務しない執行役員及び出向者を含み、臨時雇員、嘱託を除いております。 拠点数

	16年9月末	16年3月末	15年9月末
国内本支店	78	79	81
海外支店	-	-	-
海外現地法人	-	-	-

#### 業績等予想

16年度業績予想(単体)

	15年度実績	16年度中間期実績	16年度予想
経常収益	37,976	17,870	36,500
経常利益	16,810	2,564	5,000
当期利益	17,156	2,553	5,000
業務純益	10,210	7,128	14,400
業務純益 (一般貸引繰入前)	12,953	7,165	14,500
貸出金関係損失	25,553	4,217	8,500

#### 10. 信用保証協会保証付き融資等

信用保証協会の保証付き融資残高(うち特別保証枠)

#### 【単体】

(単位:百万円)

	16年9月末残高	15年9月末残高	増減率 %
信用保証協会保証 付きの融資残高	88,654	84,606	4.78
うち特別保証枠	16,798	15,198	10.52

金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応

した引当率、保全率の状況

【単体】【連結】

(単位:百万円)

	単 体	連結
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (a)	32,657	38,434
危 険 債 権 (b)	48,937	48,996
要管理債権 (c)	24,411	22,021
小 計 (d)=(a)+(b)+(c)	106,006	109,452
与信債権に占める割合 (d)/(f)	10.41 %	10.73 %
正 常 債 権 (e)	911,533	910,419
与信債権合計 (f)=(d)+(e)	1,017,539	1,019,871

部分直接償却実施額

59,753

46,910

#### ①個別貸倒引当金対象の不良債権情報 【単体】

(単位:百万円)

	破産更生債権及び	<b>ぶこれらに準ずる債権</b>	危険債権	
	(破綻先債権)	(実質破綻先債権)	(破綻懸念先債権)	合 計
与信債権残高 (a)	10,693	21,963	48,937	81,593
担保等による保全額 (b)	9,730	18,900	29,975	58,605
回収が懸念される額				
(c)=(a)-(b)	963	3,063	18,962	22,988
個別貸倒引当金残高 (d)	963	3,063	9,481	13,507
引当率 (d)/(c)	100.00 %	100.00 %	50.00 %	58.75 %

<sup>(</sup>注)個別貸倒引当金残高には、特定債務者支援引当金を含んでいます。

7					
		破産更生債権及び	にれらに準ずる債権	危険債権	
		(破綻先債権)	(実質破綻先債権)	(破綻懸念先債権)	合 計
与信債権残高	(a)	14,903	23,530	48,996	87,430
担保等による保全額	(b)	9,638	18,931	29,975	58,544
回収が懸念される額					
(c)=(a)-(b)		5,265	4,599	19,021	28,886
個別貸倒引当金残高	(d)	5,265	4,599	9,501	19,367
引当率 (d)/(c)		100.00 %	100.00 %	49.95 %	67.04 %

<sup>(</sup>注)個別貸倒引当金残高には、特定債務者支援引当金を含んでいます。

# 【単体】

#### 11. 個人、法人別預金の種類別内訳(期中平残)

		平成16年9月中間	間期		平成16年3月期	平成15年9月
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	16年3月期比	15年9月中間期比	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	中間期
`+			-/1/4/20			1 151791
法	定期性	89,968	△ 6,295	△ 8,553	96,263	98,521
人						
	要払性	148,377	△ 1,444	△ 218	149,821	148,595
個						
"-	定期性	635,969	△ 11,192	△ 12,931	647,161	648,900
人						
	要払性	206,262	1,474	3,306	204,788	202,956
公						
	定期性	17,750	△ 4,643	△ 4,771	22,393	22,521
金	要 払 性	12,579	2,036	1,348	10,543	11,231
金	女仏に	12,379	2,030	1,540	10,343	11,231
融	定期性	6,054	△ 3,552	△ 4,617	9,606	10,671
機	<u> </u>	0,004	△ 0,002	<u> </u>	3,000	10,071
関	要払性	9,922	254	△ 758	9,668	10,680
円						
預	定期性	749,743	△ 25,683	△ 30,872	775,426	780,615
金						
計	要払性	377,142	2,321	3,678	374,821	373,464
外	貨 預 金	4,567	△ 13,964	△ 11,814	18,531	16,381
61.	\ 75 A	1 101 450	A 07.000	A 20.000	1 160 770	1 170 400
紿	えい うれい きゅうしゅう ひょうしゅう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょ	1,131,452	△ 37,326	△ 39,008	1,168,778	1,170,460

#### 追加説明資料

#### 1.連結自己資本について

(単位:百万円)

		リスクアセット	自己資本			自己資本中の	自己資本比率
				Tier	Tier	繰延税金資産	
	2003年9月期	902,096	76,174	69,483	6,741	23,962	8.44%
	2004年9月期	857,936	67,217	60,380	6,887	21,813	7.83%
	2005年3月末のリス	、クアセットの計画		89,200			
L	2005年3月末のリス	クアセットの計画	- ,	89,200	-,	, , , , , , ,	

#### 2.業務純益について

一般貸引繰入前 除く債券損益 6,825 7,117 03年9月中間期 04年9月中間期 6,806 7,165 6,314 7,128 05年3月期予想 14,500 14,500 14,400

	一般貸引繰入前
05年3月期期初予想	14,000
05年3月期今回予想	14,500
04年9月中間期期初予想	6,950

# 3.不良債権について (部分直接償却後)(1)処理損失

(単位:百万円) 総与信費用 a . 単体ベース 一般貸倒引当金 純繰入額 不良債権処理額 03年9月中間期 492 9,681 10,173 04年3月期 04年9月中間期 05年3月期予想 2,742 37 25,553 4,217 8,500 28,295 4,254 100 8,600

b.連結ベース		(	(単位:百万円)
03年9月中間期	494	9,739	10,233
04年3月期	2,378	25,646	28,024
04年9月中間期	52	4,338	4,391
05年3月期予想	100	8,600	8,700

#### (2) 残高について(単体)

(単位:百万円)

		自己査定			
	破綻・実質破綻先	破綻懸念先	破綻懸念先以下	要注意先債権	+ +
2003年9月末	34,448	61,010	95,458	171,716	267,174
2003年3月末	34,648	57,199	91,847	189,719	281,566
2004年9月末	32,657	48,937	81,594	173,460	255,055

金融再生法開示基準				
	要管理債権	+	+	
2003年9月末	19,418		114,877	
2004年3月末	27,163		119,012	
2004年9月末	24.411		106.006	

#### (3) 最終処理と新規発生

a.残高について(年間比較) (単位:百万円)

(4.) (2.) (4.) (4.) (4.) (4.) (4.) (4.) (4.) (4	. )	1	( <del>+</del>
-	破産更生等債権	危険債権	合計
03年9月末	34,448	61,010	95,458
04年3月末	34,648	57,199	91,848
04年9月末	32,657	48,937	81,594
04/03 04/09新規増加	3,282	3,883	7,165
04/03 04/09オフバ・ランス化	11,491	5,927	17,418
04/03 04/09債務者区分の移動	6,218	6,218	0
04/03 04/09増減	1.991	8.262	10.253

#### b .オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に伴う	債権流動化	<u> </u>
			業況改善		RCC向け売却
04年3月期実績	288	2,706	582	3,782	-
04年9月中間期実績	-	-	62	4,666	-
05年3月期の計画	-	-	200	6,000	-

	直接償却	その他			合計
			回収・返済	業況改善	
04年3月期実績	18,095	17,939	11,970	5,969	43,391
04年9月中間期実績	3,744	8,946	5,427	3,519	17,418
05年3月期の計画	9,800	18,000	11,000	7,000	34,000

#### (4)04年9月期に実施した金融支援について

(単位:百万円)

			(半位・日/17日)
	金額	件数	実施先
債権放 <u>棄</u>	-	•	
私的整理ガイドラインに基づくもの	-	•	
デット・エクィティ・スワップ	-		
優先株の引受等	-	•	
合 計	-	•	

#### (5)債務者区分ごとの引当額と引当率

		2003年9	月末	2004年3	月末	2004年9	月末
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00%	45億円	100.00%	46億円	100.00%	40億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	46.07%	95億円	47.00%	110億円	50.00%	94億円
要管理債権	債権額の	10.1430%	24億円	11.0398%	37億円	10.9229%	36億円
その他要注意債権	債権額の	1.2210%	18億円	1.9537%	30億円	1.8112%	25億円
正常先債権	債権額の	0.1442%	11億円	0.1039%	8億円	0.1951%	14億円

#### 4.保有株式について

#### (1)保有株式

		(	(単位:	: 百万円)
	取得原価ベース	時価ベース	Τi	e r
2003年9月末	18,452	18,062		69,340
2004年3月末	17,349	17,099		57,351
2004年9月末	17 279	18.748		59 901

#### (2)持ち合い株式の売却

(単位:百万円)

				( <del>+                                     </del>
		合計		
			うち株式取得	日銀による株式
			機構活用	買取機構活用
2004年3	月期	1,728	75	
	うち上期	944	75	
	うち下期	784	-	
	月期	-	•	
2005年3	月期計画	150	-	

#### (3)減損処理について

	株式等関係損益	
		うち減損処理額
2004年3月期	883	1,614
2004年9月期	49	29

#### 5.貸 出

#### (1)中小企業向け貸出残高

) 中小企業回け貸出残局 	(単位:億円)
	実績
2003年9月末	6,915
2004年3月末	6,855
2004年9月末	6,598

#### (2)業種別貸出残高(部分直接償却後)

(単位:百万円)

リスク管理債権 ベース				- ス		
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	2004年3月末	124,783	0	4,672	14,815	2,892
	2004年9月末	119,191	17	3,064	11,341	2,691
建設	2004年3月末	109,676	0	2,504	10,392	1,117
	2004年9月末	98,413	0	1,979	7,291	1,207
不 動 産	2004年3月末	110,698	0	11,221	10,745	131
	2004年9月末	112,144	0	10,428	11,602	60
その他金融	2004年3月末	38,358	0	0	2,077	2,901
	2004年9月末	36,122	0	0	1,845	2,907

(単位:百万円)

					<u></u>
		113	金融再生法債	[権ベース	
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更正債権
卸・小売	2004年3月末	128,649	4,672	11,794	6,058
	2004年9月末	122,709	3,081	9,339	4,757
建設	2004年3月末	112,453	2,504	8,829	2,872
	2004年9月末	100,735	1,979	4,778	3,875
不 動 産	2004年3月末	111,680	11,221	7,522	3,366
	2004年9月末	113,177	10,428	8,673	2,999
その他金融	2004年3月末	38,363	0	354	4,625
	2004年9月末	36,126	0	335	4,417

#### 6.公的資金に対する配当原資

(単位:百万円)

配当する会社名	熊本ファミリー銀行
2004年9月期の剰余金残高	2,555
2004年9月期末の有価証券評価差額金	899
公的資金注入の優先株に対する年間の配当必要額	399

<u>9</u> (参考:有価証券の評価損益 15億円 )

#### 7.生命保険会社から受け入れている資本について(2004年9月末)

(単位·千株)

						( <del>+</del> 12 · 11/4/
生保·会社名	日本生命	第一生命	住友生命	富国生命	朝日生命	その他
株式	2,926	1,674	742	400	364	103
うち、優先株式	1	-	-	-	-	-
優先出資証券	1	-	-	-	-	-
劣後ローン	I	•	•			-
劣後債	I	•	•	•	•	-
合計	2,926	1,674	742	400	364	103
04年3月末との比較						42